広報
さめがわ
昭和58年
2月号
No. 350
編集兼発行
鮫川村役場
塙町佐藤印刷所

花ひらくこの青春に幸多かれ



今年の成人式に参加した新しい成人者は１２５名で、前年より数も多く、大変にぎやかに行われました。

男性の背広姿もすがすがしく、女性の振袖姿は初春の陽光に映えて、百花乱れ咲く花園のような美しさでした。

新しく成年を迎えて成人証書を手にした若者たちは、一人前の社会人になったよろこびの中にも、責任の重さをかみしめるように、これからの努力と精進を誓い合いました。

2月15日　納税表彰式
2月16日～3月15日　所得税の確定申告
2月28日～3月13日　春の全国火災予防運動

今月の人口
（2月1日現在）

		前月比
人　口	5,629	(+17)
男	2,787	(+7)
女	2,842	(+10)
世　帯	1,129	(+2)

火の守りはかたし

堂々の出初式





消防団の恒例行事出初式が1月6日に行われました。上は消防自動車の堂々たる市内行進。下は開発センター前広場で行われた通常点検です。

寒気を突いての勇壮な姿は村民の信頼感を高めました。

おはなのおみ (46)

注目したい新成人の意識構造

村長　石田卯子八

今年成人の日に行われた成人式には新しい成人一二五名が出席しました。

前年より二〇名も多く、盛んな式典となりました。出席者の三八%が村内在住者で、六二%が帰郷者であったことも、これまでより若年層の村内定住率がふえる傾向ともうけとられ、うれしいことであります。

当日出席した成人の皆さんにいくつかの項目についてアンケートを求めました。これは新成人の意識構造を理解するのに注目すべき資料になるかと思います。

先ず「成人になって誰に感謝の心を持たれたか」については「両親」をあげたのが七八・九%と圧倒的多数を占めました。

これは当然とはいいほほえましいことであります。成人になったのを誰よりもよろこんでくれたのが両親であることと思いあわせると、誰しもうなずけることであります。

次に「いま一番興味があるのは何でしょうか」の問に対しては、職業・生活・趣味・社会・スポーツの順になっております。二〇歳台の初頭に職業に興味と関心を集中し、これにうちこむことは、好ましい人生の方向づけをするもので大変重要なことであります。

この時期に安易でぜい沢な生活や、遊びの要素が多い趣味への過剰志向は、これから続く人生行路をけわしいものにすることは世の通例で、この時代のスポーツこそ生涯を貫く健康、体力意志力の源泉であることを覚えるべきでありましょう。

「社会人としてどんなことをやりたいか」については、よい社会人になるための努力。悔のない青春。政治活動などをあげていますが、自らの責任を自覚し、責任ある行動をしようとする決意が表れていて頼もしさを感じます。

「村の行政に何を求めるか」については「道路をもっとよくして欲しい」に七〇%集中しており、住みよい村づくり、人口を減らさないように、と続いております。

これらの回答を通じて感じとられることは、わが村の新しい成人の皆さんの誠実さ、堅実なものの考え方であります。

私たちはこの頼もしい後継者をあたたかく見守りながら正しい成長へ導く努力を、社会全体がつくすべきであると思うものであります。

所得税・村県民税の申告が始まります

申告相談は二月二三日から三月一五日まで各地域毎に会場を設けて行います。

詳しくは別にお知らせします。

心配ごと相談

二月二一日（月）
午前一〇時～午後二時
山村開発センター

おめでた

十二月

反田　小山田里美　父小山田一成
鍬木田　栗原　安男　父栗原順一
草牛　鈴木　恵子　父鈴木利己

一月

大根屋敷　佐藤　晃　父佐藤文雄
沼野沢　本郷　成美　父本郷　長
木之根　津田　法和　父津田彰夫

おくやみ

	年齢	世帯主
真坂	湯座　カネ	64歳湯座和男
関口	藤田　傅	77歳藤田一朗
関口	蛭田　ヨテ	82歳蛭田信久



▶完成を喜び合う区民の皆さん

青生野区に
近代的な集落センター完成



国道289号線沿に完成した青生野区集落センター

第三期山村振興計画で今年度建築中の青生野区集落センターがこのほど完成し、一月二四日によろこびの落成式が行われました。

この事業は多目的集会施設として国、県、村から一、一八六万円の補助金をうけ、総事業費一、八一八万余円で竣工しました。式当日は青生野区民一戸一名以上出席、地域振興組合長の鈴木清司区長があいさつを述べ、設計者、建築請負者、工事協力者に感謝状を贈り、石田村長、芳賀議長の祝辞がありました。

明るい村の生活と
安全を守る街路灯





第３期山村振興計画で予定された村内各集落に街路灯をつける事業が57年度に実施され、174灯が点灯されました。

村を明るく、くらしと交通の安全に役立てるのが目的です。維持管理は村が行いますが、故障を発見したときは、役場へ連絡してください。

中学生の鑑賞用に
世界の名画を寄付



ルノアール作の
「読書する二人の少女」

蕨ノ草出身の阿久津芳雄さん

赤坂東野蕨の草出身の阿久津芳雄さんが、一月一八日村教育委員会を訪れ、中学生の鑑賞用にと絵画二点を寄付されました。

阿久津さんは、埼玉県川越市で「額縁・絵画センター」を経営している方で、郷里の学生にも名画の良さを見ていただこうと、わざわざ持参されたものです。

この絵画は、世界的に有名な画家であるユトリロ作（フランス）の「風車」とルノアール作の「読書する二人の少女」で、さっそく鮫川中学校に贈られました。

公共事業入札情報

単位　千円

入札年月日	工事名	落札額	落札者
57.12.10	鹿角平地区農道整備工事	4,200	湯座建設（鮫川村）
	関口地区農道整備工事	1,000	東白リース（〃）
	道路災害復旧工事（官沢・余所内線）	3,150	藤田組（棚倉町）
	〃（石井草・遠ケ竜線）	1,100	森重機（鮫川村）
	〃（木之根・下線）	500	新妻建業（〃）
	〃（岩野草・落合線）	1,350	湯坐工業（〃）
	〃（蕨ノ草・大竹線）	1,250	富国建設（〃）
	〃（官沢・西山線）	11,000	鈴五建設（浅川町）
	〃（遠ケ竜・戸草線）	5,500	山本組（塙町）
57.12.23	道路災害復旧工事（大戸中・松倉線）	4,000	深谷建設（塙町）
	〃（木之根線）	800	山本組（〃）
	〃（木戸沢・大石草線）	980	藤田組（棚倉町）
	〃（落合川線）	3,300	東白リース（鮫川村）
	〃（大久保・後田中線）	1,640	富国建設（〃）
	〃（岫長・塩倉線）	4,800	鈴五建設（浅川町）
	〃（官沢・西山線）	4,400	湯座建設（鮫川村）
	〃（赤柴線）	1,030	東白リース（〃）
	〃（岩ノ草・下線）	500	湯坐工業（〃）
	〃（酒垂・宝木線）	1,150	藤田組（棚倉町）
	〃（遠ケ竜・戸草線）	5,600	山本組（塙町）
	〃（中沢・関口線）	3,450	森重機（鮫川村）
	〃（蕨ノ草・大竹線）	1,350	新妻建業（〃）
	河川災害復旧工事（戸草川1号）	3,000	本多建設（塙町）
	〃（戸草川2号）	1,350	新妻建業（鮫川村）
	農地等災害復旧工事（越虫地区）	4,150	森重機（〃）
	河川災害復旧工事（真坂川）	3,100	本多土建（塙町）
	〃（〃）	1,900	藤田組（棚倉町）
58.1.24	農地等災害復旧工事（鍛治平・岩野草地区）	4,900	藤田組（棚倉町）
	〃（水口・押野地区）	3,300	本多土建（塙町）
	〃（官沢地区）	1,320	湯坐工業（鮫川村）
	〃（遠ケ竜地区）	2,450	森重機（〃）
	〃（戸草地区）	2,040	水谷工業（石川町）
	〃（赤柴地区）	1,500	志賀建設（〃）
	〃（名下地区）	1,500	生方建設（塙町）
	〃（内ケ竜地区）	450	藤田組（棚倉町）
	〃（蕨ノ草地区）	2,300	深谷建設（塙町）
	〃（葉貫地区）	850	山本組（〃）
	〃（彦次郎地区）	850	東白リース（鮫川村）
	〃（二反田地区）	2,100	湯座建設（〃）
	〃（鍬木田地区）	150	富国建設（〃）
	〃（〃）	200	〃（〃）
	〃（福原地区）	600	カネ万建設（塙町）
	〃（中山地区）	400	湯座建設（鮫川村）
	〃（大戸中地区）	400	生方建設（塙町）
	〃（鹿角平地区）	2,480	山本組（〃）
	〃（高薮地区）	2,180	湯座建設（鮫川村）
58.1.24	道路災害復旧工事（官沢・西山線）	750	鈴五建設（浅川町）
	〃（官沢・余所内線）	2,380	湯座建設（鮫川村）
	〃（〃）	6,100	〃（〃）
	〃（折戸・大平線）	1,330	湯坐工業（〃）
	〃（遠ケ竜・戸草線）	850	東白リース（〃）
	〃（朝日山線）	600	新妻建業（〃）
	〃（石井草・遠ケ竜線）	1,350	森重機（〃）
	〃（蕨ノ草・大竹線）	1,900	富国建設（〃）
	〃（遠ケ竜・戸草線）	1,350	東白リース（〃）
	〃（山口・官代線）	1,180	富国建設（〃）
	〃（中沢・関口線）	710	東白リース（〃）
	河川災害復旧工事（真坂川）	1,580	湯座建設（〃）
	〃（戸草川）	2,000	〃（〃）
58.1.24	農地等災害復旧工事（中野町地区）	4,000	山本組（塙町）

林業総合整備事業基幹林道開設工事進む





鮫川村が県内に先がけて林野庁の指定をうけて実施している林業総合整備事業で開設中の基幹林道は4線あります。工事は順調に進んでいますが、事業量も大きく、経済効果も顕著で、よろこばれています。

写真は大戸中松倉線です。上は施行前で雪害の杉の植林が痛々しく写っていますが、施行後の下の写真では道路も立派になり、沿線の杉林も雪害対策で整理され、見事な林木が整然と成長している姿が見られます。

産業・生活道路をかねる林道網の整備は村の重要施策



林道岩野草下線は、人家連旦地区から舗装が進められています。

花いっぱいコンクール

渡瀬小が県教育長賞に輝く



校舎前に作られたみごとな花だん

第一五回の花いっぱいコンクールに参加した渡瀬小学校が、みごと福島県教育長賞に輝きました。

このコンクールは、国土緑化福島県推進委員会などが主催し、「花いっぱい県民運動」のメーン行事として毎年開催しているもので、県内の小、中、高、一般団体などから参加を募り、優秀な団体等を表彰しています。

県教育長賞を受けた渡瀬小学校の花だんは、校門からの通路わきや校舎前、裏庭、校庭の片すみなど、校地をうまく利用して作られ、サルビア、マリーゴールド、アゲラタムなどが色彩よく植え込まれています。また草花は、PTAの費用で種子を購入し、苗から育てており、全職員、全児童が一丸となって花だん作りに取り組んでいる実績が認められ、今回の表彰に結びついたものです。

花を愛する心……いつまでも持ち続けたいものですね。

県硬筆書写コンクール

中野西恵美さん の作品が特選に

福島民友新聞社主催の第一三回福島県硬筆書写コンクールの審査会がこのほど開かれ、渡瀬小学校一年の中野西恵美さんの作品が特選に選ばれました。

このコンクールには、小学校の部一万五、四六八点、中学校の部三、二七八点の計一万八、七四六点の応募があり、特選にはそれぞれの学年から一名が選ばれたものです。

完成が待たれる 高校鮫川分校本校舎



移転新築工事が進められている県立東白川農商高校鮫川分校舎は、３月の完成を前に工事が進んでいます。

校舎も新しくなり、広い運動場を使えることになるので、魅力ある高校になります。多数の入学生があることを期待されます。

58年度には体育館も新築され、テニスコートもできる予定です。

救農工事農道開設事業 順調に進む



村の冷害対策事業として計画された鹿角平関口間の農道開設事業は、直営で工事を進めていますが、被災農家の皆さんが毎日20名位づつ就労して熱心な作業が続いています。天気もよく工事は順調に進んでいます。

公民館だより

力作ぞろいの鮫川村書き初め展

―金賞に岡部ゆかりさんら14人―

村公民館主催の第九回鮫川村書き初め展が、一月二四日から三一日まで山村開発センターで開催され、小・中学生、一般からの力作が出品展示されました。

出品点数は、小学生一六二点中学生一〇八点、一般二八点の計二九八点で、審査の結果晴れの金賞には、青生野小の岡部ゆかりさんら14人が選ばれました。また銀賞二六点、銅賞三六点、佳作四八点も選ばれました。



▶力作が展示された書き初め展

【金賞】◆小学校＝岡部ゆかり（青生野）芳賀薫（渡瀬）円谷静枝（富田）佐藤勝枝（西野）高野治夫（西山）佐藤真由美（鮫川）宗田早苗（同）湯坐論（同）宗田博美（同）◆中学校＝添田美和子（一年）佐藤香代子（二年）生田目博子（三年）◆一般▼課題の部＝鈴木モト（新宿）▼自由の部＝高木モト（薄ケ久保）

【銀賞】◆小学校＝岡部まゆみ（青生野）大森美恵子（同）赤坂徹弥（渡瀬）芳賀亜子（同）松本章（富田）船木博枝（同）高坂千春（西野）舟木美和子（同）我妻良重（西山）関根みち子（同）渡辺政樹（鮫川）矢吹みゆき（同）森春美（同）宗田幸枝（同）斉藤須大（同）鈴木由紀子（同）大楽勝之（同）青戸真樹（同）◆中学校＝松本崇（一年）青戸寿之（同）高木春美（二年）赤坂玲子（同）窪木康雄（三年）芳賀甚子（同）◆一般▼課題の部＝青戸ケイ子（彦次郎）▽自由の部＝赤坂義郎（木之根）

【銅賞】◆小学校＝岡部美重（青生野）岡部利美（同）岡部真左子（同）山形由紀（渡瀬）蛭田珠（同）佐藤秀敏（同）松本英（富田）松本春美（同）矢吹早織（西野）阿久津和彦（同）鈴木照美（同）生田目恭英（西山）水野恵美子（同）湯坐徹哉（鮫川）大河内健（同）石井玲子（同）石井順（同）鈴木菜穂子（同）大楽美枝（同）芳賀香織（同）田子理津子（同）藤田絵理子（同）鈴木聡子（同）岡部清代枝（同）芳賀康子（同）◆中学校＝鷲野谷博志（一年）水越美恵子（同）生田目薫（同）青戸孝之（二年）斉藤美和子（同）山形まゆみ（同）須藤美津子（三年）船木貴子（同）鷲野谷洋子（同）◆一般▼課題の部＝山本正夫（押野）▼自由の部＝前田秀男（官代）

【佳作】◆小学校＝中島武夫（青生野）山形寛子（同）藤田百合子（同）中島三男（同）芳賀雄二（渡瀬）赤坂克弥（同）芳賀幸恵（同）下重智子（同）青戸美子（富田）青戸さち子（同）松本和子（同）霜田昇子（西野）北條直美（同）斉藤紀江（同）薄葉正勝（同）関根誠一（西山）市川正人（同）斉藤由美子（同）岡部宏昭（鮫川）山本久（同）関根礼子（同）本郷由美子（同）鈴木亜紀子（同）芳賀すみ子（同）鈴木幸子（同）須藤竜一（同）鈴木昭成（同）大河内光浩（同）石井典夫（同）小松明美（同）前田功（同）前田寿次（同）須藤康夫（同）矢吹ゆかり（同）◆中学校＝星正和（一年）大楽尚弘（同）赤坂和枝（同）小松みつ子（同）坂本好功（二年）木之内ヒロ子（同）円井浩三（同）岡部稔（同）藤田美智代（三年）添田祐子（同）水野和子（同）関根照江（同）◆一般▼課題の部＝高木モト（薄ケ久保）▼自由の部＝鈴木モト（新宿）

かけがえのない村の文化財を守ろう





ふるさとの文化財はかけがえのない住民の貴重な共有財産です。１月26日に村の消防団と消防分署による防災訓練が、歴史民俗資料館で実施され、文化財審議員の方や関係職員も参加しました。

上は第一分団のポンプ車繰作、下は消火器使用による火災制圧の実験です。

家庭教育と地域青少年教育
勇気をもって叱ろう！
—2月の婦人学級から—

鮫川村婦人学級が、二月三日、午前一〇時から山村開発センターで開かれました。

この日は、特に県の社会教育巡回指導車「みどり号」の巡回指導があったので、家庭教育と地域青少年教育について学習しました。

まず、県の映画「叱って良いとき悪いとき」、「他人の子を叱った私」を鑑賞しました。

この映画を中心に家庭でのしつけ、とくに叱るタイミングやケースについて、また勇気をもって他人の子を叱るという社会的使命感を持つことなどについて話し合いを行いました。

まとめに、県教育庁の社会教育主事渡辺良二先生、菊池勝義先生の助言と指導を受けました。

昼食の後、婦人の健康増進のため、誰にも楽しめるミニゴルフの基礎実技を練習し、午後二時三〇分に終了しました。

社会学級を開催
—第9回—

第九回社会学級は、一月二九日六八名の学級生が出席し、さぎり荘を会場に開かれました。

講座の内容は、「親子の人間関係」について、村教育長矢部元良先生の講演を受講し、大変勉強になり好評でした。

また、終って新年初顔合せの会を開き、学級生得意の歌や踊りで親睦を深めました。

アマチュア写真クラブ結成される

アマチュア写真愛好者で、去る一月三一日山村開発センターで、写真クラブを結成しました。役員は次のとおりです。

鮫川村アマチュア写真クラブ
会　長　円井重雄
副会長　蛭田　正
庶務会計　鈴木和則
監　事　青戸良一

今年は八月頃展示会開催の計画があります。

現会員数一三名、年会費千円

加入希望者は、山村開発センター（☎九—二二四七）へご連絡ください。

卓球・バドミントン大会開かれる

鮫川村体育協会（会長根本伝）主催、卓球愛好会（会長水野博和）、バドミントン愛好会（会長金沢満）主管による卓球・バドミントン大会が、去る一月三〇日、農業者トレーニングセンターを会場に盛大に開催されました。

結果は次のとおりでした。

○卓球（団体戦）
優　勝　遠藤組
準優勝　工藤組

○卓球（個人戦）
優　勝　工藤
準優勝　遠藤

○バドミントン（男子ダブルス）
優　勝　須藤・芳賀組
準優勝　斉須・鈴木組

実地踏査
江戸時代の棚倉街道を歩いて
①

吉田喜雄

江戸時代の棚倉と磐城を結ぶ路線、先づ棚倉城の本丸のあったところから出て仁公儀（旧社川村）中里、松ノ入にかかり、今荻ノ沢と鮫川村に入る十字路がある。

その十字路より岐れて、左の山道に入る。ここより江戸時代の道（俗称大字松ノ入、入りの作というところ）この入りの作を越せば、鮫川村前作地内、丁度、入りの作と前作地内の山の分水嶺が郡界となる。前作地内には耕地もあるため、道は少し幅が広いがかなりの石ころ道。前作地内を出れば、県道黒田浅川線の舗装道路。この道路をとぼとぼ歩いて、又旧街道の坂道に入る。道幅はせまく酷い石ころの急坂道を登ると、頂上には有名な切石観音堂の前に出る。ここより下る道は、今塚本地域で圃場整備工事中で、昔の面影はない。又舗装の県道に出て西山地内に入る。この西山地内に入る岐れ道の地名、滑石という部落の名は、徳川時代ここを往来する時、足軽の人足が石につまづいて転んだので大変殿様にお目玉をいただいたという。（滑かな石でもなかったでしょうがころころした石で滑石といったと、故植村政吉さん生存中の話）



西山地内に入り又江戸時代の道になる。これも又石ころ道でじめじめした傾斜の酷い道、それも北向で雪が一度降ったら来春までとけまいと思う。いよいよ頂上となり追分石につく。ここで地元の元老阿久津稔さんに聞く。この周辺は大正一〇年頃まで国有林で当時払下げを受け、その後開畑したものだと、又この追分石の建っている周囲の団地は、当時四円五〇銭で私が払下げをうけたと語りました。

（次号へつづく）

赤い羽根共同募金
歳末たすけあい募金
ありがとうございました

昭和五七年度の赤い羽根共同募金と歳末たすけあい募金は、皆様のご理解とご協力により目標を上回って達成しました。心から感謝申し上げます。募金の額と使途区分は次の通りです。

◎募金総額　六〇〇、九七五円

- 赤い羽根　三〇七、五一六円（県共同募金会へ納付）
- 歳末たすけあい　二三二、九五九円（要保護世帯等へ越年見舞金として、差上げました）
- 堀川愛生園後援会　六〇、五〇〇円（堀川愛生園に交付）

〈居宅対象者〉

種別	世帯数	対象者数	配分額
要保護世帯	21	41人	83,500円

〈施設入所者〉

種別	施設数	対象者数	配分類
精薄児施設	3	3人	9,000円
養護施設	3	3	9,000
精薄者援護施設	3	4	12,000
老人福祉施設	2	3	9,000
救護施設	1	1	3,000
医療施設	11	30	90,000
施設の計	23	44	132,000
諸経費			11,340
合計		85	226,840

※残金6,119円は緊急配分準備金へ積立

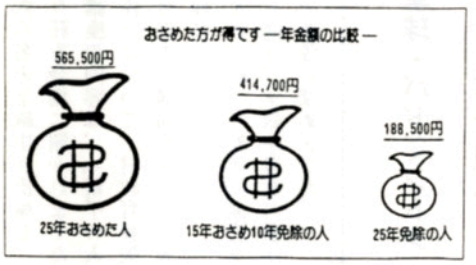
国民年金
免除を受けた保険料を追納しましょう

国民年金には、保険料を納めるのが困難な人のために、「保除料免除制度」があります。免除を受けると、将来、老令年金を受給する場合、免除を受けた期間の年金額は、図のように三分の一と低い額になります。

それで国民年金制度では、将来、より高い年金を受けられるように、免除されていた期間の保険料をあとから納められる「追納制度」を設けています。

追納は、過去一〇年前までさかのぼって納付することができます。（分割納付もできます。）追納しますと、年金額は最初から保険料を納めていた場合と同じ額になります。免除期間のある方は、将来のため、生活に余裕ができたときに追納しておきましょう。

追納を希望する方は、住民課年金係まで申し出てください。



ゴミの収集日

収集コース	種別	収集曜日	2月
江竜田～中野町～中山～田尻～彦次郎～反田～前沼～広畑～湯ノ田（可のみ）～役場～農協ストアー～保育所コース	可燃物	毎週月木曜日	3.7.10.14 17.21.24.28
	不燃物	隔週金曜日	25
新宿橋～農協倉庫～給食センター～道少田～大塩～宿ノ入コース	可燃物	毎週火木曜日	1.3.8.10.15 17.22.24
	不燃物	隔週金曜日	25
鮫中～真坂～寅卯平～茅～酒垂～滑石～折戸～水口～官沢コース	不燃物	隔週木曜日	10.24
越虫～青生野～葉貫～戸草～蔵の草～湯ノ田～中沢コース	不燃物	隔週水曜日	9.23
石井草～前田～鬼越～戸倉～菅田～沼野沢～岩野草～薄ケ久保コース	不燃物	月1回4週毎の金曜日	4
官代～楢久保～遠ケ竜～内ケ竜コース	不燃物	隔週金曜日	25

※　休日は、可燃物・不燃物を出さないで下さい。
※　ゴミは、収集日の朝に出して下さい。

休日の在宅当番医

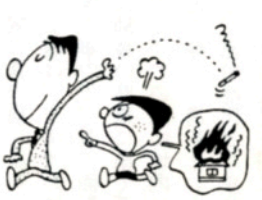
月日(曜)	当番医院 棚倉町	塙町	矢祭町
2月11日(金)	藤田	車田	
13日(日)	勝田	根本	
20日(日)	菅原	厚生病院	
27日(日)	薄葉		慈泉堂
3月6日(日)	大木	石川	
13日(日)	診療所		木村

春の火災予防運動
2月28日～3月13日

毎年この季節になると、空気が乾燥して火災のおこりやすい日が続きます。特に山火事防止に注意しましょう。

一、山林に入る際は、タバコの投げすてはしないこと。
二、注意報や警報発令中はたき火、火入れなどはしないこと。
三、火入れをする際は、前もって消防署に届出て許可をもらうこと。
四、家の回りで、紙くずや燃えやすい物を燃やすときは、ドラム缶や焼却炉などで燃やすこと。又消火器や水バケツを用意すること!!火事と救急車は一一九番に通報すること!!

棚倉消防署鮫川分署



善意の寄付

このたび、渡瀬字越虫の藤田美好さんから、消防団活動費に一万円の寄付がありました。ご厚意に厚くお礼申し上げます。